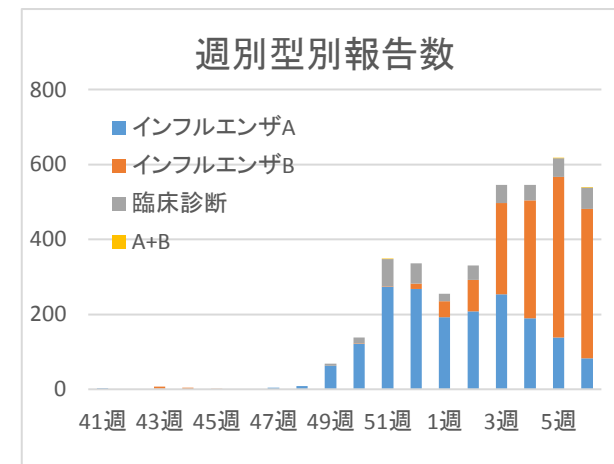


今シーズンのインフルエンザの状況

2018年2月12日

(1月29日までの報告です。)

	41週	42週	43週	44週	45週	46週	47週	48週	49週	50週	51週	52週	1週	2週	3週	4週	5週	6週	合計
インフルエンザA	3	0	1	0	0	0	5	9	63	121	273	268	192	208	254	189	138	82	1806
インフルエンザB	0	0	6	4	1	0	0	0	0	2	2	14	43	84	243	315	429	400	1543
臨床診断	0	0	0	0	0	0	0	0	5	15	73	54	20	39	49	41	49	56	401
A+B	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	1	3
総診断数	3	0	7	4	1	0	5	9	68	138	349	336	255	331	546	545	617	539	3753



2月11日までの報告のまとめです。20の医療機関より3753例の報告がありました。

6週は539例と5週617例より減少しており、ピークは越えたと考えられます。

インフルエンザAの報告は急速に減少しており、終息に向かっています。

インフルエンザBの報告は、常盤地区から周囲の総社小学校、東中・西中に拡大しており、学級閉鎖ができています。

1月の岡山県環境保健センターのウイルス検出状況では、AH1pdm 10株、AH3 5株、B型(山形系統) 8株でした。

二種類のインフルエンザが流行しており、A型とB型、2回インフルエンザに罹患するケースも多いです。

また、インフルエンザAに2回罹患するケースもあり、A型も二種類あるようで、注意が必要です。

教育委員会の出席停止者の報告数は2月7日の時点で1306例となりました。例年1500例前後の報告があります。

認定こども園	288	52	18.1%
幼稚園	876	185	21.1%
小学生	3966	790	19.9%
中学生	1938	279	14.4%
合計	7,068	1,306	18.5%

2018年2月7日まで

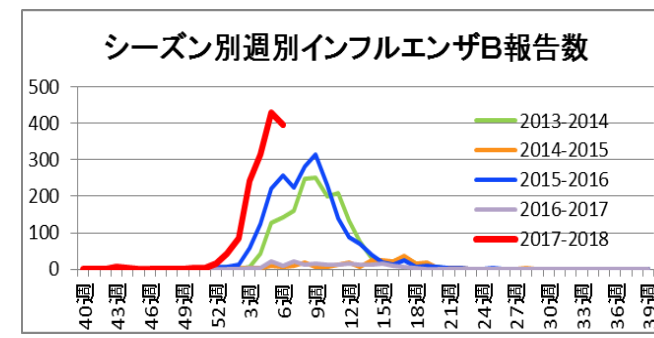
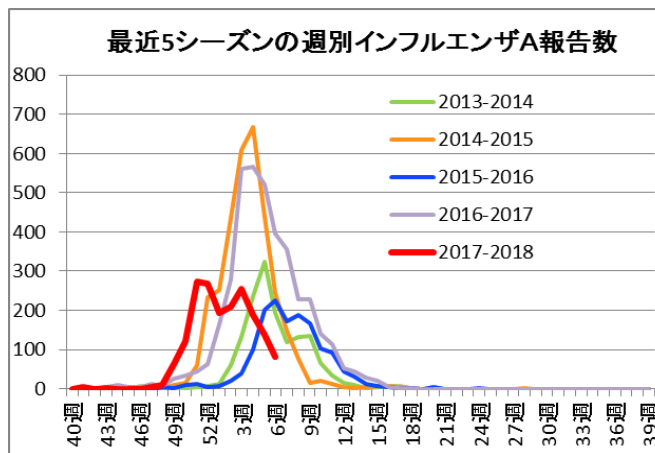
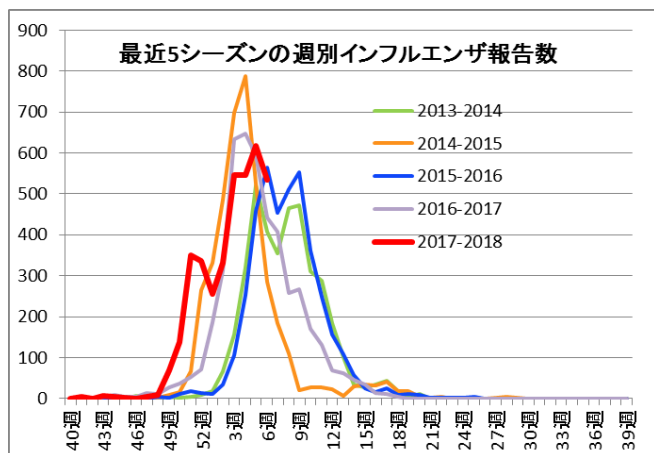
(在籍数がH28年度だったので訂正しています)

発熱してすぐに受診する例も多いですが、比較的元気であれば、1日ほど経過をみてから受診してください。

ある程度時間がたって、ウイルスが増えないと検査で陽性にはなりません。

また、夜に発熱があり、朝解熱して登園・登校して昼より発熱して早退する事も多いようです。発熱した翌日は解熱していても

休んで、丸1日熱がないのを確認して登園・登校しましょう。



三宅内科小児科医院 三宅真砂子

(感染情報については当院のホームページでもご覧になれます。 <http://miyaiinsoja.webmedipr.jp/>)